

～IT・AIに強みを持つ企業による社会課題解決等の取組事例～



デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社
Digital Information Technologies Corporation

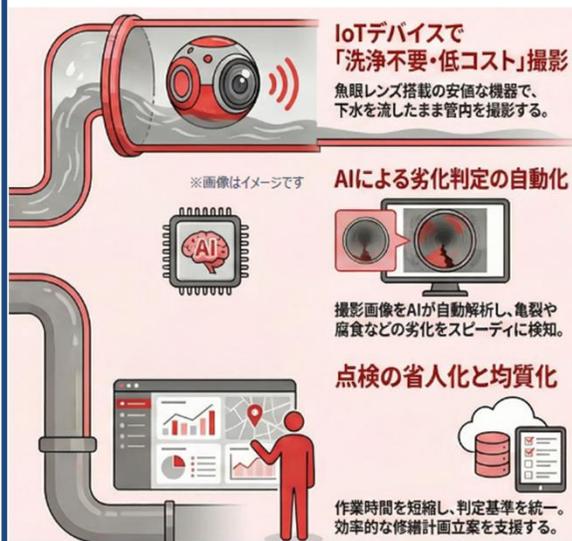
(本社) 東京都／道内では函館に分室 (R5.11開設)、北斗市に
 サテライトオフィス (R7.1開設)
 (従業員数) 1,642名 (R7.6末現在)



北斗市のサテライトオフィス (2階)

- DXコンサルティングから始まり、AI・ツール導入、システム開発等から運用・保守等まで一気通貫で伴走できるDXパートナー
- R5.12に函館市と、R6.2に北斗市とDX推進等に関する包括連携協定締結

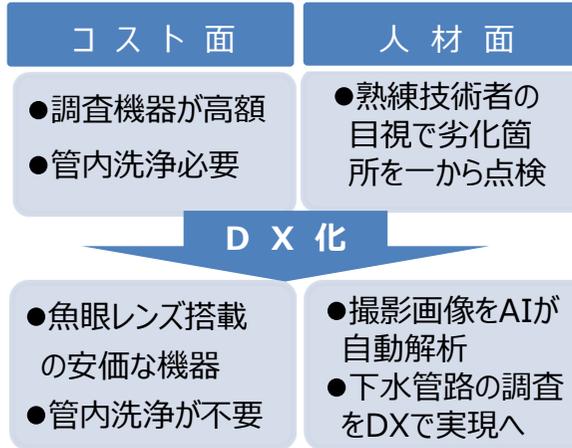
1. 下水道インフラ老朽化への対応 (実証実験①)



ポイント

- 北斗市及び協会社と連携し、R8.2末に実証実験終了予定
- 引き続き効果的かつ低価格な取り組みを目指す
- 蓄積した管内部のデータを全国の自治体へ提供することも視野に

課題解決に向けたDXによる取組



現状

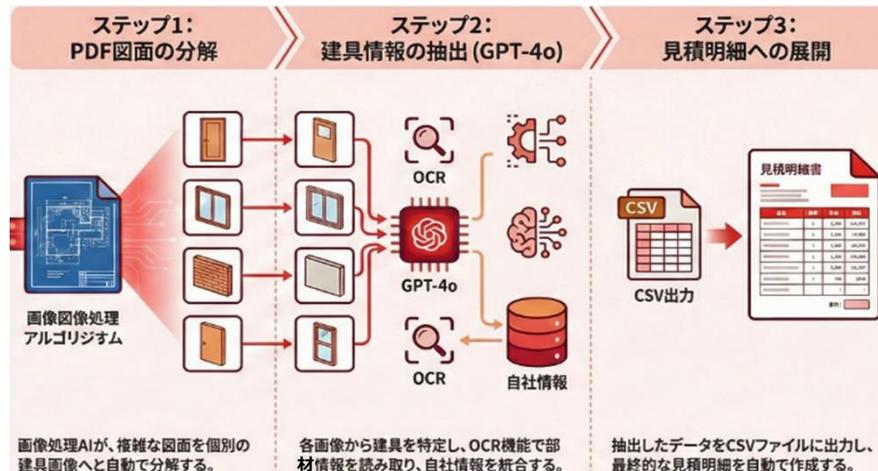
- 全国的に下水道インフラの老朽化は深刻な課題
- 各自治体は維持管理・更新に係るコスト・人材面の負担が大きい

取組により見込まれる効果

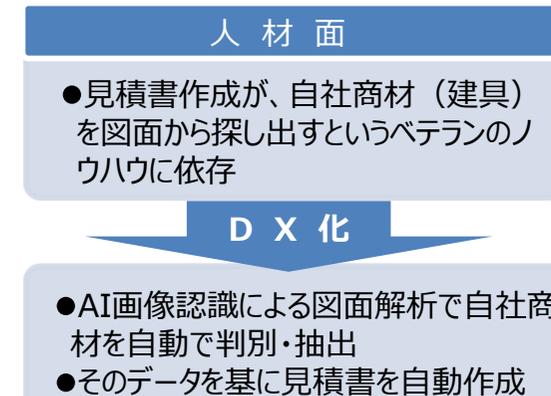
- ✓ 下水道管内調査の低コスト化
- ✓ 劣化箇所点検の自動化・省人化

維持管理業務の効率化

2. 地域企業のDX化推進をサポート (実証実験②)



課題解決に向けたDXによる取組



現状

- 人間の目で図面を読み取り見積書を作成するアナログな対応が残っている
- 当社のノウハウを生かし、企業のDX化を後押ししたい

取組により見込まれる効果

- ✓ 画像処理AIとOCR機能で商材特定・自社情報を統合
- ✓ 見積書作成業務を自動で実施

作業の時間短縮・標準化